

## 第 47 回全日本社会人卓球選手権大会

- (1) 名 称 第 47 回全日本社会人卓球選手権大会
- (2) 期 日 平成 25 年 9 月 6 日 (金) ～8 日 (日)
- (3) 会 場 群馬県総合スポーツセンター (ALSOK ぐんまアリーナ)  
(JR「前橋」駅から関越交通バス 渋川駅行き又は小児医療センター行き 「関根停留所」下車 4 分)  
〒371-0047 群馬県前橋市関根町 800 番地  
TEL : 027-234-1200
- (4) 主 催 公益財団法人日本卓球協会
- (5) 主 管 群馬県卓球協会
- (6) 後 援 群馬県、群馬県教育委員会、(公財)群馬県スポーツ協会、前橋市、前橋市教育委員会、  
前橋市体育協会、上毛新聞社、群馬テレビ
- (7) 競技種目 ①男子シングルス ②女子シングルス  
③男子ダブルス ④女子ダブルス
- (8) 試合方法 ①各種目ともトーナメント方式による。  
②男女シングルスのみ推薦選手のうち 16 人はベスト 32 決定戦よりスーパーシードとして出場する。  
(ダブルスのスーパーシードは設けない)  
③男女シングルスは準々決勝より 7 ゲームマッチ、他は全て 5 ゲームマッチとする。
- (9) 競技日程
- |             |        |                                      |
|-------------|--------|--------------------------------------|
| 9 月 6 日 (金) | 9:00～  | 開会式                                  |
|             | 9:30～  | 男女ダブルス (1～5 回戦)<br>男女シングルス (1 回戦の一部) |
| 7 日 (土)     | 9:00～  | 男女シングルス (1～5 回戦)<br>男女ダブルス (準決勝・決勝)  |
| 8 日 (日)     | 9:00～  | 男女シングルス (6 回戦～決勝)                    |
|             | 15:00～ | 閉会式                                  |
- (10) 競技ルール ①現行の日本卓球ルールによる。  
②卓球台はグリーンまたはブルーを使用する。  
③使用球は、J T T A 公認球 ; 40 mm ホワイトとする。  
④同じユニフォームによる対戦をさけるため、2 種類以上のユニフォームを持参すること。  
⑤ゼッケンは平成 25 年度 (公財) 日本卓球協会指定のものを使用すること。  
⑥ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして J T T A が公認した  
接着剤のみを使用すること。
- (11) 参加資格 ①参加者は、当該都道府県に居住または勤務している者で平成 25 年度 (公財) 日本卓球協会登録者でかつ、段級制規程 (注 1 参照) に定められた有段者であること。  
②日本学生卓球連盟及び全国高等学校体育連盟に登録している者は出場できない。  
③学校教育法第 1 条に規定する学校に在籍する学生及び生徒は出場できない。ただし、勤労を生活の主としており、大学、短期大学において夜間授業を行う学部、通信による教育を行う学部  
に在籍、または、高等学校において定時制・通信制の課程を履修しているものはこの限りではない。  
④全日本卓球選手権大会 (マスターズの部) への重複出場は禁止する。ただし、マスターズの部に参加した者でも、この大会の男女ダブルスには出場することが出来る。  
⑤各都道府県の代表者選出方法は各加盟団体に一任する。  
⑥外国籍選手は日本で出生して引き続き 3 年以上日本に在住している者、あるいは、引き続き 10 年以上日本に在住している者は、男女シングルスに出場できる。ダブルス種目については出場資格制限はない。

⑦無条件参加選手（別表1参照）

◎シングルの部

- (イ) 平成24年度全日本社会人卓球選手権大会  
男・女シングルスベスト16の者。  
(ロ) 平成24年度全日本卓球選手権大会（一般の部）  
男・女シングルスベスト16の者。

◎ダブルスの部

- (イ) 平成24年度全日本社会人卓球選手権大会  
男・女ダブルスベスト8の組。  
(ロ) 平成24年度全日本卓球選手権大会  
男・女ダブルスベスト8の組（但し同一加盟団体の組のみ）

(12) 参加人員 表1

区分	都道府県名	種目	男子	女子	男子	女子
			シングルス	シングルス	ダブルス	ダブルス
1	北海道、群馬(開催地)、東京、愛知、福岡		10	10	5	5
2	埼玉、神奈川、静岡、京都、		8	8	4	4
3	千葉、大阪、岡山、広島		6	6	3	3
4	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、茨城、栃木、山梨、新潟、長野、富山、石川、福井、三重、岐阜、滋賀、兵庫、奈良、鳥取、島根、山口、香川、徳島、愛媛、高知、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄		4	4	2	2
5	和歌山		2	2	1	1

区分1：開催県及び平成24年度日卓協一般男女登録人員上位4加盟団体

区分2：平成24年度日卓協一般男女登録人員5～8位加盟団体

区分3：平成24年度日卓協一般男女登録人員9～12位加盟団体

区分4：区分1・2・3・5に該当しない加盟団体

区分5：平成24年度日卓協一般男女登録人員が1位加盟団体の1割に満たない加盟団体

※一般男女登録人員は教職員、日本リーグの登録人員を含む

(13) 参加料 シングルス 1名 3,000円

ダブルス 1組 4,000円

(14) 申込方法 別紙参加申込書に必要事項を明記し、各都道府県加盟団体長捺印の上、下記宛申し込むこと。尚、参加料は現金書留又は振込にて（公財）日本卓球協会宛送金のこと。

（振込先：みずほ銀行 渋谷支店 当座 No.5337 公益財団法人 日本卓球協会）

**（個人またはチームからの申込および参加料の送金はしないこと。必ず各都道府県がとりまとめて行うものとする。）**

原本を〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内

（公財）日本卓球協会 宛

TEL：(03) 3481-2371、FAX：(03) 3481-2373

コピーを〒370-0069 群馬県高崎市飯塚町696

群馬県卓球協会 宛

TEL：(027) 386-8711 FAX：(027) 386-8722

※前年度ランキング保持者等で無条件出場選手は加盟団体を通じて申し込むこと。また申込書にその旨を明記する事。

(15) 申込締切 平成25年7月16日（火）必着のこと。

締切日迄に申込無き場合は、不参加とみなす。もし、事情により遅れる場合は、必ず（公財）日本卓球協会事務局まで連絡のこと。

(16) 宿泊 後日、旅行代理店より各都道府県の加盟団体へ連絡する。

- (17) その他
- ① 一旦申し込まれた選手の締切期日後の変更は原則として認めない。
  - ② やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ず各都道府県の加盟団体より主管地及び本会宛書面にて連絡すること。
  - ③ 開会式には原則として全員参加すること。
  - ④ 病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参して下さい。けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。
  - ⑤ 大会参加中、万一事故のあった場合は、本会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。
  - ⑥ 個人情報の取り扱いに関して  
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。詳細につきましては本会ホームページにてご確認ください。

⑦本競技大会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。本競技会参加者は競技会にエントリーした時点で日本ドーピング防止規程にしたがい、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。また、未成年者である本競技会参加者のエントリーにおいては、上記のドーピング検査の実施について親権者から同意を得たものとみなす。本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規程違反となる可能性がある。ドーピング防止規則違反と判断された場合は、日本ドーピング防止規則に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。日本ドーピング防止規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。

別表 1

第 46 回（平成 24 年度）全日本社会人卓球選手権大会による推薦者

男子シングルス			女子シングルス		
1	高木和 卓	(東 京) 東京アート	1	藤井 寛子	(大 阪) 日本生命
2	張 一博	(東 京) 東京アート	2	若宮三紗子	(大 阪) 日本生命
3	水野 裕哉	(東 京) 東京アート	3	天野 優	(東 京) サンリツ
4	笠原 弘光	(東 京) 協和発酵キリン	4	藤井 優子	(大 阪) 日本生命
5	田勢 邦史	(東 京) 協和発酵キリン	5	山梨 有理	(岐 阜) 十六銀行
6	時吉 佑一	(東 京) TEAM GIFU	6	松本 優希	(大 阪) ミキハウス
7	小野 竜也	(東 京) 協和発酵キリン	7	酒井 春香	(大 阪) ミキハウス
8	坂本 竜介	(東 京) 協和発酵キリン	8	阿部 恵	(東 京) サンリツ
	森田 侑樹	(東 京) シチズン		小野 思保	(東 京) 日立化成
	坪口 道和	(長 崎) KTY長崎		市川 梓	(茨 城) 日立化成
ハ	塩野 真人	(東 京) 東京アート	ハ	重本 幸恵	(東 京) サンリツ
ス	池口 直也	(広 島) 原田鋼業	ス	福岡 春菜	(広 島) 中国電力
ト	御内健太郎	(東 京) シチズン	ト	森蘭 美咲	(東 京) 日立化成
16	高岡諒太郎	(東 京) リコー	16	野中 由紀	(長 崎) 長崎県スポーツ専門員
	松平 賢二	(東 京) 協和発酵キリン		内田 侑来	(広 島) 中国電力
	軽部 隆介	(東 京) シチズン		亀崎 遥	(埼 玉) KTGクラブ
男子ダブルス			女子ダブルス		
1	坂本 竜介	(東 京) 協和発酵キリン	1	藤井 寛子	(大 阪) 日本生命
	笠原 弘光	(東 京) 協和発酵キリン		若宮三紗子	(大 阪) 日本生命
2	張 一博	(東 京) 東京アート	2	桑原 美紀	(静 岡) アスモ
	高木和 卓	(東 京) 東京アート		肖 萌	(静 岡) アスモ
3	下山 隆敬	(東 京) 協和発酵キリン	3	石塚美和子	(岐 阜) 十六銀行
	小野 竜也	(東 京) 協和発酵キリン		山梨 有理	(岐 阜) 十六銀行
4	田勢 邦史	(東 京) 協和発酵キリン	4	福岡 春菜	(広 島) 中国電力
	松平 賢二	(東 京) 協和発酵キリン		土井みなみ	(広 島) 中国電力
5	桑原 元希	(東 京) リコー	5	阿部 恵	(東 京) サンリツ
	瀬山 辰男	(東 京) リコー		天野 優	(東 京) サンリツ
6	池口 直也	(広 島) 原田鋼業	6	田代 早紀	(大 阪) 日本生命
	有田 洋巳	(広 島) 原田鋼業		藤井 優子	(大 阪) 日本生命
7	森田 侑樹	(東 京) シチズン	7	小野 思保	(東 京) 日立化成
	軽部 隆介	(東 京) シチズン		森蘭 美咲	(東 京) 日立化成
8	水野 裕哉	(東 京) 東京アート	8	岡本真由子	(東 京) サンリツ
	大矢 英俊	(東 京) 東京アート		重本 幸恵	(東 京) サンリツ

平成 24 年度全日本卓球選手権大会ツキグによる推薦者

男子シングルス				女子シングルス			
1	丹羽 孝希	(青 森)	青森山田高校	1	福原 愛	(東 京)	A N A
2	水谷 隼	(東 京)	beacon. LAB	2	石川 佳純	(山 口)	全農
3	松平 健太	(東 京)	早稲田大学	3	松澤 茉里奈	(埼 玉)	淑徳大学
4	大矢 英俊	(東 京)	東京アート	4	藤井 寛子	(大 阪)	日本生命
5	岸川 聖也	(東 京)	スヴェンソン	5	小野 思保	(東 京)	日立化成
6	張 一博	(東 京)	東京アート	6	田代 早紀	(大 阪)	日本生命
7	松平 賢二	(東 京)	協和発酵キリン	7	岡本真由子	(東 京)	サンリツ
8	平野 友樹	(山 口)	明治大学	8	藤井 優子	(大 阪)	日本生命
9	高木和 卓	(東 京)	東京アート	9	狭間のぞみ	(岐 阜)	十六銀行
10	時吉 佑一	(岐 阜)	TEAM GIFU	10	森 さくら	(大 阪)	昇陽高校
11	村松 雄斗	(東 京)	JOCエリートアカデミー/帝京	11	根本 理世	(福 島)	中央大学
12	吉村 真晴	(愛 知)	愛知工業大学	12	加藤 美優	(東 京)	JOCエリートアカデミー
13	坪口 道和	(長 崎)	長崎県スポーツ専門員	13	山梨 有理	(岐 阜)	十六銀行
14	吉田 雅己	(青 森)	青森山田高校	14	福岡 春菜	(広 島)	中国電力
15	瀬山 辰男	(東 京)	リコー	15	若宮三紗子	(大 阪)	日本生命
16	森本 耕平	(愛 知)	愛知工業大学	16	天野 優	(東 京)	サンリツ
男子ダブルス				女子ダブルス			
1	{ 松平 健太	(東 京)	早稲田大学	1	{ 藤井 寛子	(大 阪)	日本生命
	{ 丹羽 孝希	(青 森)	青森山田高校		{ 若宮三紗子	(大 阪)	日本生命
2	{ 坂本 竜介	(東 京)	協和発酵キリン	2	{ 小野 思保	(東 京)	日立化成
	{ 笠原 弘光	(東 京)	協和発酵キリン		{ 森 蘭 美咲	(東 京)	日立化成
3	{ 水谷 隼	(東 京)	beacon. LAB	3	{ 池田 好美	(東 京)	東京富士大学
	{ 岸川 聖也	(東 京)	スヴェンソン		{ 平野 容子	(東 京)	東京富士大学
4	{ 張 一博	(東 京)	東京アート	4	{ 根本 理世	(東 京)	中央大学
	{ 高木和 卓	(東 京)	東京アート		{ 北岡 エリ子	(東 京)	中央大学
5	{ 栗田 晋一郎	(東 京)	明治大学	5	{ 石塚 美和子	(岐 阜)	十六銀行
	{ 横山 輝	(東 京)	明治大学		{ 山梨 有理	(岐 阜)	十六銀行
6	{ 田中 満雄	(東 京)	シチズン	6	{ 田代 早紀	(大 阪)	日本生命
	{ 久保田 隆三	(東 京)	シチズン		{ 藤井 優子	(大 阪)	日本生命
7	{ 時吉 佑一	(岐 阜)	TEAM GIFU	7	{ 福岡 春菜	(広 島)	中国電力
	{ 安藤 康寛	(岐 阜)	岐阜信用金庫		{ 土井 みなみ	(広 島)	中国電力
8	{ 井上 一輝	(大 阪)	近畿大学	8	{ 鈴木 李茄	(青 森)	青森山田高校
	{ 藤本 海統	(大 阪)	近畿大学		{ 宋 恵佳	(青 森)	青森山田高校

注 1) 段級制規程要約

段位取得について (平成 4 年 3 月の理事会・評議員会で承認された等級制(現段級制)規程改正に基づく)

①全日本社会人選手権大会 ②全日本選手権大会 (マスターズの部)

③全日本選手権大会 (一般・ジュニア) ④全日本選手権大会 (団体の部) ⑤全日本実業団選手権大会

上記 5 大会に出場する者は、規程に基づく下記の段位を必ず取得していなければならない。この規程を無視した者は出場が取り消される場合があるが、翌年度の同一大会への参加はできない。ただし、全日本選手権 (マスターズの部) の 70 歳以上の種目については、下記の規程によらず、有段者であることを条件として、その段位を問わないものとする。

段位取得規程要約 (平成元年以降)

- (ア) 初出場者・・・・・・・・・・・・・・・・・・初段
- (イ) 同一大会 3 回目出場者・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 段
- (ウ) 同一大会 5 回目出場者・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 段
- (エ) 上記①及び③大会 (一般) 単または複ベスト 16 入り経験者・・・・ 4 段
- (オ) 上記①及び③大会 (一般) 単または複ベスト 4 入賞経験者・・・・ 5 段
- (カ) 上記①及び③大会 (一般) 単または複の優勝者・・・・・・ 6 段